

かがくの楽しさ見つけに行こう！
 第5回かがく博覧会

SCENE 1



今年で5回目となるかがく博覧会が9月27・28日の両日、おのだサンパークで開催され、2日間で3,805人の来場者がありました。会場には、山口東京理科大学を始め、市内の高等学校、企業の趣向を凝らしたブースが数多く並び、来場者は目を輝かせながら、「かがく」の持つ楽しさや驚きを体験しました。

28日には、山口東京理科大学による液体窒素を使って低温の世界を体験するサイエンスショー(表紙)や市立小中学生科学作品展の優秀作品の発表と表彰式が行われました。来場者の投票によって決まる特別賞には、水尾大智君(出合小学校5年)の、太陽光を集めて熱を発生させる調理器「ソーラークッカー2」が選ばれました。

SCENE 2 いつも心に交通安全！
 交通安全フェスタ in 山陽小野田

秋の交通安全運動が実施される中の9月26日、市民館で交通安全フェスタが開催され、2部構成となった1部の交通安全大会では、主催者のあいさつの後、交通安全功労者の表彰が行われました。2部の交通安全広報ステージでは、現職の警察官が寸劇を披露し、高齢者の交通安全を訴えました。



「長崎がんばらんば国体」
 市関係選手団壮行式

SCENE 3

長崎県で10月12日から22日まで開かれる第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」の市関係選手団壮行式が、9月30日に市役所で行われました。選手を代表してソフトテニス少年女子に出場する秋本美沙希さんが、郷土への感謝と大会での健闘を力強く宣言しました。